

がん検診を受けて、がんの早期発見・早期治療へ！

2人に1人ががんになると言われるほど、がんは身近な病気となってきました。早い段階で発見し治療を行うことで、治る可能性も高くなっています。が、早期のがんは自覚症状がないため、自分では気づかないことが多くあります。症状が出る前にがんを見つけるためには、定期的ながん検診を受けることがとても大切です。ぜひこの機会にがん検診を受けてみませんか？

「診断」と「検診」の違い

「診断」と「検診」では対象者が異なります。「診断」は症状のある人が対象です。一方で、「検診」は症状のない人が対象です。気になる症状のある人は、その症状に合った検査が受けられるよう、検診ではなく医療機関を受診し、医師の診察を受けましょう。

【郡上市】がん検診の種類

20 歳以上の人

子宮頸がん検診(女性)

40 歳以上の人

大腸がん検診

乳がん検診 (女性)

肺がん検診

胃がん検診

・バリウム検査

・胃カメラ検査 (50 歳以上)

各種がん検診のお申し込みはやまつつじまでご連絡ください



88・4511

がん検診で、「要精密検査」となれた人は、より詳しい検査を行う必要があります。精密検査は、早期発見・早期治療のチャンスです。必ず受診をしましょう。

大和保健福祉センター
やまつつじ (健康課)
88・4511

大腸がん検診

便潜血検査による検診を実施しています。毎年多くの人が受診していますが、要精密検査となった人の精密検査受診率は大変低いです。要精密検査の場合、第1選択として行われる検査は「全大腸内視鏡検査」とされています。(※実施困難な場合は、S状結腸内視鏡検査と注腸X線検査の併用などがあります)

精密検査の受診が難しい状態にある人は、検診を受けるかよく考え、かかりつけ医に相談しましょう。

子宮・乳がん検診

子宮がんは20歳代から発症数が増加し、乳がんは40歳から60歳にかけて罹りやすくなっています。市では、今年度21歳になれる人へ子宮頸がん検診無料クーポン券を、41歳になれる人へ乳がん検診無料クーポン券を配布しています。ぜひご活用ください。

肺がん検診

たばこを吸わなくても肺がんに罹る可能性があります。市では、各地域を胸部レント

胃がん検診

40歳代の人にバリウム検査、50歳以上の人にバリウム検査または胃カメラ(内視鏡)検査を行っています。胃カメラ検査を申し込まれた人は、受診券が届いたら、医療機関へ予約をお願いします。

「要精密検査」となったら、早めに病院へ行きましょう

広告

白山連峰からの贈りもの

郡上の天然水

ウォーターサーバーのお申し込みは

0120-417-940

友だち募集

郡上の天然水 LINE 公式アカウント

LINEでお問い合わせ受付中！



郡上八幡 博覧館



郡上おどり実演 開催中

11:00～15:00 毎時0分

踊りスタッフ募集中

城下町の観光案内をしてみませんか？

大きな声を出すのはちょっと…という方も安心。イヤホンマイクで、静かに案内できるようになりました。

☎: 0575-65-3215 ✉: gujohaku@gujohachiman.com

